STADIUM GOURMET

キックオフ前やハーフタイムは混雑が予想されます。お早めのご購入をお勧めします!

宮木牧場
1 FOOD
大宮ステーキ丼2025
1,200円(税込)
昨年、大ヒットを記録したスタグル「大宮ステーキ丼」が2025年版にパワーアップして再登場!

氷川食堂
2 FOOD
かに弁当
1,300円(税込)
北海道といえば蟹! ネズワイガニの剥き身を豪快に、贅沢に! 札幌戦限定のかに弁当をぜひ。数量限定で販売!

いきなりステーキ
3 FOOD
サーロインステーキ弁当
1,500円(税込)
ジューシーで柔らかいサーロインステーキ、食べ応え抜群の1番人気商品です!

大宮ホルモン
4 FOOD
ホルモン焼きそば
800円(税込)
一番人気のホルモンを豪快に焼きそばの上に乗せ、ソースとホルモンタレがマッチ! 一度食べたらやみつきに!

グリーンパル
5 FOOD
ナクスタカレー
1,000円(税込)
埼玉のB級グルメ! ピリ辛ひき肉の餡かけライス。ビジターサポーターの皆さま、埼玉グルメをぜひ!

凪の幸
6 FOOD
浜焼きセット
1,200円(税込)
ホタテ・はまぐり・あさりなど、旬のオススメの盛合せ。並・大をご用意。浜焼きとビールはオススメです!

ハッピーケバブ
7 FOOD
ケバブサンド
700円(税込)
2024年のスタジアムNo.1グルメのケバブが今年も出店! 食べたらみんなハッピーになるよ〜♫

インどり屋
8 FOOD
そうからあげ・レギュラー
700円(税込)
全国からあげグランプリ最高金賞受賞! 草加せんべいを衣にブレンドしています。レギュラー・ビッグサイズをご用意。

SPICE
9 FOOD
牛とろ丼
1,100円(税込)
フレーク状にした牛とろを、温かいご飯にかけて召し上がれ! その食感はまるで大トロのような柔らかさ!

メディトリーナ
10 FOOD
ジンギスカン丼
1,200円(税込)
薫り高く上品な脂肪と味わい深い赤身が織りなす通が好む旨いジンギスカン。北海道民お墨付きの逸品。

小樽飯櫃
11 FOOD
たこザンギ
600円(税込)
タコと筋のすり身の海鮮から揚げ。タコとすり身の食感と紅ショウガがクセになります。2個でご提供!

特設ドリンクブース
12 FOOD 16 FOOD
レッドブル エナジードリンク
400円(税込)
トップアスリート、多忙なプロフェッショナル、アクティブな学生など、世界中で評価をいただいています。

特設飲食売店
13 FOOD
ポップコーン
400円(税込)
ドリンクとポップコーン、チュロスなど軽食を販売します。

LALALA
14 FOOD
お花のクレープ
700円(税込)
お花の形をしたモチモチ食感クレープ。定番のチョコバナナやいちごに加え、塩キャラメルや焼きリンゴなど変わった味も。

Dominos' Pizza
15 FOOD
ピザBENTO マヨじゃが
1,000円(税込)
おひとりさま用のコンパクトサイズのお弁当ピザBENTOに、今回はから揚げ2個プラスのお得なセット。

RECOMMENDED GOODS

OFFICIAL ONLINE STORE
ご購入はこちらから▶▶▶

タオルマフラー(ベーシック)
1,980円(税込)

新商品
TRM ユニフォーム FP1st SS
※選手着用モデル
8,800円(税込)
サイズ:S, M, L, XL, 2XL, 3XL
※ユニフォーム本体のみの販売となります(ナンバー加工なし)。

新商品
LEDシリコンブレスレット
1,100円(税込)

新商品
メタルキーホルダー
(ステンドグラス風)
1,760円(税込)

ガチャガチャグッズ

プレーヤーズ Blistaz
キーホルダー
500円(税込)
全31種類

[勝利時限定]
プレーヤーズ連結チャーム
(ホログラム)
500円(税込)
全31種類

マッチデーグッズ

2025 プレーヤーズクッション
＜No.10 豊川雄太＞
1,650円(税込)

2025 マッチデー
ポンフィンキーホルダー(4/25・札幌)
550円(税込)

Red Bull　NTT東日本　武蔵野銀行　富士薬品　しまむら
武蔵コーポレーション　サイカンシステム　UNDER ARMOUR
アイダ設計　ARCHE　docomo　NTTファシリティーズ　オーダースーツ SADA　KODEN　埼玉トヨペット　stellar town
セブン-イレブン　TeeWeb　東武トップツアーズ　日本コムシス　Panasonic Homes　富士住建　MOVIX さいたま　MOVIMENTO

RB OMIYA ARDIJA MEMBERS LIST

①生年月日 ②身長/体重 ③利き足 ④出身地 ⑤前所属

今節の試合情報はこちらから▶▶▶▶▶▶▶

RB OMIYA ARDIJA VS HOKKAIDO CONSADOLE SAPPORO

2025明治安田J2リーグ 第11節　2025/4/25［FRI］19:00　NACK5スタジアム大宮

監督
長澤 徹
Tetsu NAGASAWA
①1968/5/28
④愛媛県
⑤京都

揺るぎない信念と情熱の言葉で選手たちの心をつかみ、クラブの勝利と成長を優先して日常の取り組みに全力を注ぐ指揮官。就任2年目。群雄割拠のJ2での舵取りに注目が集まる。

1 GK 笠原 昂史
Takashi KASAHARA
①1988/11/21
②191/91
③右
④埼玉県
⑤長崎

図抜けた反応で次々にシュートを止め、苦しい試合を勝ち試合に変える絶対的な守護神。どんな展開でもゴール前で泰然と構え、フィールドプレーヤーに特大の安心感を与える。

4 DF 市原 更音
Rion ICHIHARA
アカデミー出身
①2005/7/7
②187/81
③右
④埼玉県
⑤大宮U18

守備陣を牽引する若きリーダー。人に強く、パス精度が高く、得点感覚も備える。今季もここまで能力の高さを発揮し、2・3月度のJ2リーグ月間ヤングプレーヤー賞を受賞した。

5 DF 浦上 仁騎
Niki URAKAMI
アカデミー出身
①1996/11/11
②178/76
③右
④茨城県
⑤甲府

逆境に屈しない「雑草魂」を持ち、鋭い読み、対人の強さ、戦う姿勢でゴールを守り抜く。ルヴァンカップのいわき戦では、後半終了間際にヘディングで劇的同点弾を決めた。

6 MF 石川 俊輝
Toshiki ISHIKAWA
アカデミー出身
①1991/7/10
②174/68
③右
④埼玉県
⑤甲府

優れたボール奪取能力、高い位置からの果敢な守備、こぼれ球を逃さない集中力と決定力を武器にチームを導く精神的支柱。常に謙虚さと向上心を失わず、仲間からの信頼も厚い。

7 MF 小島 幹敏
Mizato KOJIMA
アカデミー出身
①1996/9/17
②178/73
③左
④埼玉県
⑤水戸

左足を駆使した芸術的なゲームメークと尽きない運動力で中盤を支配するチームの心臓。今季も中心選手として躍動し、第4節・山口戦では逆転勝利につながる貴重な同点弾を決めた。

9 FW ファビアン ゴンザレス
FABIAN GONZALEZ
①1992/11/23
②187/85
③右
④コロンビア
⑤甲府

恵まれたフィジカルで競り合いを制し、ダイナミックにゴールに迫るストライカー。守備の意識やチームメートを生かす献身性も高く、短時間でも確実に結果を残すことができる。

10 FW 豊川 雄太
Yuta TOYOKAWA
①1994/9/9
②171/68
③右
④熊本県
⑤京都

岡山、京都時代に続いて長澤監督と3度目の共闘となるアタッカー。前線からの全力プレスなどで開幕から貢献しており、第8節・大分戦で待望の加入後初ゴールを決めた。

14 MF 泉 柊椰
Toya IZUMI
①2000/12/2
②174/64
③右
④大阪府
⑤山形

個で局面を打開できるドリブラーは、ウイングバックでの需要を経験して成長し、昨季J3ベストイレブンに輝いた。完全移籍となった今季、その仕掛けは鋭さを増し、好機を量産している。

15 MF 中山 昂大
Koto NAKAYAMA
アカデミー出身
①2002/7/6
②187/79
③右
④埼玉県
⑤東洋大

昨年末、キャプテンとして東洋大の全日本大学選手権初優勝に貢献した長身のMF。ミドルシュートやロングフィードに定評があり、第2節・甲府戦では上々のJ2デビューを飾った。

16 DF 安光 将作
Shosaku YASUMITSU
①1999/11/2
②180/73
③右
④アメリカ
⑤富山

J3で鎬を削り、そろってJ2昇格を果たした富山から覚悟の完全移籍。DF登録ながら最大の武器は攻撃力で、縦にしかけてからのラストパスや精度の高いフィニッシュで歓喜を呼ぶ。

17 MF 中野 克哉
Katsuya NAKANO
①1996/9/13
②168/64
③左
④奈良県
⑤琉球

左足から繰り出すクロスやカットインシュートが特長で、両サイドだけでなく中盤の底でゲームを組み立てることもできる。常にボールに絡む積極性や明るいキャラクターも魅力。

20 DF 下口 稚葉
Wakaba SHIMOGUCHI
①1998/5/2
②178/75
③右
④福井県
⑤今治

闘志を前面に、熱く、激しく、気持ちのこもったプレーを見せるタフガイ。恩師である長澤監督の下で攻守ともに成長し続け、激しい競争の中で3バックの一角を担っている。

21 GK 加藤 有輝
Yuki KATO
アカデミー出身
①1997/9/20
②188/84
③右
④埼玉県
⑤北九州

大宮のアカデミー出身のGKは、北九州への3シーズンの期限付き移籍を経て、セービングと足元の技術がパワーアップ。ルヴァンカップ・いわき戦では、PK戦で2本止めてヒーローとなった。

22 DF 茂木 力也
Rikiya MOTEGI
①1996/9/27
②175/74
③右
④埼玉県
⑤愛媛

サイドでアップダウンを繰り返し、勝負どころでは一気にゴール前へ駆け上がる攻撃的DF。球際での強さや熱いハートも自慢のファイターで、在籍4年目の今季も“右の翼”を担う。

23 FW 杉本 健勇
Kenyu SUGIMOTO
①1992/11/18
②188/80
③右
④大阪府
⑤横浜FM

初めてJ3を戦った昨季はチーム最多10得点を決め、ベストイレブンにも輝いたキーマン。今季も献身性と技術が光る中、第6節・水戸戦では圧巻のスーパーボレーを決めてみせた。

26 DF 濱田 水輝
Mizuki HAMADA
①1990/5/18
②186/84
③右
④アメリカ
⑤岡山

長澤監督の哲学を深く理解している経験豊富なDF。打点の高いヘディングや体を張ったプレーで守備を引き締め、先発した開幕戦では3バックを統率しつつ、先制点も記録した。

28 FW 富山 貴光
Takamitsu TOMIYAMA
①1990/12/26
②180/75
③右
④栃木県
⑤北九州

大宮の歴史を誰よりも知る在籍10年目のベテランは、攻守両面で貪欲にボールを追いかける。ルヴァンカップのいわき戦では、途中出場から延長前半に頭で今季初ゴールを決めた。

29 FW カプリーニ
CAPRINI
①1997/11/11
②170/77
③左
④ブラジル
⑤横浜FC

独特のリズムで相手の守備網を突破しつつ、チームファーストの献身性も備える新加入FW。第3節・熊本戦では武器である強烈な左足のシュートで加入後初ゴールを記録した。

30 MF アルトゥール シルバ
ARTHUR SILVA
①1995/4/26
②180/85
③右
④ブラジル
⑤富山

的確な読みと鋭い出足で相手のボールを奪い、自らドリブルで運んで歓喜へと結びつける。今季も開幕から中盤で勝利に大きく貢献し続け、第4節・山口戦では逆転ゴールを沈めた。

31 MF 阿部 来誠
Raisei ABE
アカデミー出身
①2004/12/17
②175/71
③右
④東京都
⑤大宮U18

プロ2年目の昨季、最終節でJリーグデビューを勝ち取ったアカデミー出身のボランチ。展開力やミドルシュートが強みで、実戦経験を重ねれば一気にブレイクする可能性がある。

33 MF 和田 拓也
Takuya WADA
①1990/7/28
②170/68
③右
④神奈川県
⑤横浜FC

展開を見通すサッカーIQを誇り、洗練されたテクニックと戦術眼で「自分たちの時間」を演出する。相手の嫌がる場所でパスを受け、攻撃を組み立てながらゴールシーンにも絡む。

34 DF 村上 陽介
Yosuke MURAKAMI
アカデミー出身
①2002/2/4
②184/80
③右
④東京都
⑤明治大

大卒1年目の昨季はレギュラーに定着し、空中戦で存在感を見せた「大宮の壁」。第9節・秋田戦では、リーグ戦今季初スタメンを飾り、プロ初ゴールを決めてチームを勝利に導いた。

37 DF 関口 凱心
Kaishin SEKIGUCHI
アカデミー出身
①2001/9/24
②180/73
③右
④埼玉県
⑤山梨学院大

縦に抜けるスピード、切り返してからの左足シュート、高精度のクロスを誇る右サイドのスペシャリスト。プロ1年目の昨季は自らの同点弾でJ3優勝を決める勝負強さも見せた。

40 GK 志村 滉
Ko SHIMURA
①1996/4/27
②186/81
③右
④千葉県
⑤北九州

優れた反射神経、安定感のあるセービング、的確なコーチングで定位置返り咲きを狙うGK。どんなときもポジティブな姿勢を貫き、仲間を笑顔にする貴重なムードメーカーでもある。

41 MF 谷内田 哲平
Teppei YACHIDA
①2001/11/1
②171/69
③右
④新潟県
⑤FC安養

帝京長岡高などで磨いた高度なテクニックを生かし、2列目で違いを生み出すファンタジスタ。第10節・今治戦でリーグ戦初先発を果たすと、ボランチの位置でタフに戦い抜いた。

42 FW 藤井 一志
Kazushi FUJII
①2001/9/30
②174/73
③右
④兵庫県
⑤東海大

驚異の加速と豊富な運動量で相手の裏を突き、難しい体勢からでもゴールを奪う。試合終盤まで強度が落ちないプレスも武器で、得点以外の貢献度も高いことが魅力の一つ。

44 DF 福井 啓太
Keita FUKUI
アカデミー出身
①2002/5/19
②179/75
③右
④埼玉県
⑤筑波大

小学生から高校生までアカデミーで育った生え抜きで、筑波大を経て帰ってきた期待のCB。体を張った守備で1対1の勝負を制し、ボールを大切につなぎビルドアップにも大きく貢献する。

45 GK 坪井 湧也
Yuya TSUBOI
①1999/8/23
②183/75
③右
④兵庫県
⑤磐田

J1王者の神戸から加入したGK。昨季の磐田に続いて2年連続で期限付き移籍となるなか、確かなシュートストップ、素早いフィード、ビルドアップを支える足元の技術で勝負する。

48 FW 磯崎 麻玖
Mark ISOZAKI
アカデミー出身
①2006/5/26
②192/80
③右
④埼玉県
⑤大宮U18

今季アカデミーからトップ昇格を果たした、強さと柔軟性を併せ持った大型FW。ボールを運ぶスピード、懐の深いキープ、決定機を確実にモノにするフィニッシュワークも長所だ。

55 DF ガブリエウ
GABRIEL
①1995/3/14
②180/80
③右
④ブラジル
⑤横浜FC

昨季、横浜FCでJ1昇格を遂げた屈強な守備者が完全移籍で加入し、主将に就任。開幕から対人の強さ、足元のテクニックを存分に発揮し、高精度の縦パスでゴールも演出している。

90 FW オリオラ サンデー
ORIOLA SUNDAY
①2003/4/18
②178/73
③右
④ナイジェリア
⑤八戸

京都の福知山成美高で高校時代を過ごし、関西弁を巧みに使いこなすナイジェリア出身のFW。圧倒的なスピードが武器で、第6節・水戸戦では裏抜けから今季初ゴールを決めた。

2種登録選手

32 DF 酒井 舜哉 Shunya SAKAI ①2007/05/28 ②190/82
36 FW 平家 璃久斗 Rikuto HIRAKE ①2007/4/8 ②177/70
39 MF 神田 泰斗 Taito KANDA ①2008/5/7 ②180/68
43 MF 小林 柚希 Yuzuki KOBAYASHI ①2008/4/13 ②174/66
47 MF エドワード 真秀 Matthew EDWARD ①2008/7/21 ②181/74

2025 FAN CLUB ファンクラブ申込受付中！ ［申込受付期間］9/30(火)まで

＼RB大宮アルディージャをもっと楽しく！お得な入会特典が満載！／

チケット割引クーポン　会員限定イベント　オリジナルナップサック

COUPON COUPON
1,900円×2枚
ホームゲームで使えるチケットデジタルクーポン!
※U-25会員は1枚となります。

選手とふれあえるイベントも!
※参加は事前申込、抽選となります。

その他の特典も充実!
ポイントシステム利用権
グッズ5%OFF
チケット割引&先行購入権
詳細はこちら

MATCH PREVIEW

相手は手練れの多い札幌。“最初”から“最後”まで果敢に挑む

文・柏川 哲男

9年ぶりにJ2の舞台に立つ札幌との一戦。札幌は10試合を終えて17位と低迷しているが、昨季まで8シーズンに渡ってJ1を戦い抜いてきた実績と経験がある。

青木亮太、髙尾瑠、高嶺朋樹は、そろってJ1で130試合以上の出場歴を誇る。ここまでは途中出場の多い長谷川竜也、荒野拓馬も百戦錬磨の強者と言っていい。目の前の試合、目の前の相手に全力でぶつかる大宮の姿勢は、今節も変わらない。

今季から新たに札幌を指揮する岩政大樹監督は、ミハイロ ペトロヴィッチ前監督が7年をかけて確立したスタイルの「進化と前進」をテーマに、攻撃的なサッカーを志向している。その一方で失点の多さが目立ち、ここまでクリーンシートは1試合のみ。17失点はリーグで3番目に多い。開幕当初に用いた3バックから4バックにシステムを変更して失点は減りつつあるものの、つけ入るスキは少なくない。

札幌はここまで、立ち上がりと終了間際の失点が多い。試合開始15分までと76分以降の失点が計9点。総失点の半数以上を占める。失点シーンを振り返ると、相手に対する寄せや体の向きが甘く、ゴール前に人数を割きながら防げていない場面が散見する。ホームゲームを戦う大宮は、キックオフから果敢に襲いかかることで先制点を奪い、追加点を決め、決定力のある交代選手の力も借りて終盤に突き放したいところだ。

大宮は、相手ゴール前で複数人が関与する組織的な崩しや、素早い切り替えから時間をかけずに攻めるショートカウンターを磨いてきている。たとえゴール前に守備ブロックを築かれたとしても、泉柊椰には単独あるいは連係から守備網を突破するドリブルがある。歓喜の瞬間は、きっと訪れる。

HOKKAIDO CONSADOLE SAPPORO MEMBERS LIST

監督 岩政 大樹　※情報は4月23日時点

Pos.	No.	名前	生年月日	身長/体重
GK	1	菅野 孝憲	1984/5/3	179/75
GK	17	児玉 潤	1997/9/8	175/70
GK	21	中野 小次郎	1999/3/5	200/90
GK	41	唯野 鶴眞	2007/5/28	192/90
GK	51	高木 駿	1989/5/22	181/76
DF	2	高尾 瑠	1996/11/9	181/67
DF	3	パク ミンギュ	1995/8/10	177/67
DF	4	中村 桐耶	2000/7/23	186/78
DF	15	家泉 怜依	2000/1/20	185/85
DF	25	大﨑 玲央	1991/8/7	187/82
DF	28	岡田 大和	2001/6/17	180/78
DF	43	窪田 圭吾	2007/8/2	179/65
DF	47	西野 奨太	2004/5/28	181/79
DF	88	馬場 晴也	2001/10/24	181/76
MF	6	高嶺 朋樹	1997/12/29	177/74
MF	7	スパチョーク	1998/5/22	169/66
MF	8	深井 一希	1995/3/11	179/80
MF	10	宮澤 裕樹	1989/6/28	182/76
MF	11	青木 亮太	1996/3/6	174/72
MF	14	田中 克幸	2002/3/15	175/70
MF	16	長谷川 竜也	1994/3/7	164/60
MF	27	荒野 拓馬	1993/4/20	180/76
MF	30	田中 宏武	1999/4/15	174/68
MF	31	木戸 柊摩	2003/1/2	170/63
MF	32	林田 友兜	2005/5/22	170/63
MF	33	近藤 友喜	2001/3/21	172/64
MF	35	原 康介	2005/8/3	170/65
MF	42	川崎 幹大	2007/4/4	166/65
MF	70	フランシス カン	1998/2/7	162/62
FW	9	ジョルディ サンチェス	1994/11/11	190/86
FW	13	キム ゴンヒ	1995/2/22	186/82
FW	20	アマドゥ バカヨコ	1996/1/1	190/80
FW	22	キングロード サフォ	2002/1/9	178/84
FW	40	佐藤 陽成	2003/9/3	170/64
FW	45	中島 大嘉	2002/6/8	188/88
FW	46	多田 蒼生	2008/12/25	179/71
FW	71	白井 陽斗	1999/10/23	172/63
FW	99	出間 思努	2005/6/15	175/68

HOKKAIDO CONSADOLE SAPPORO PICK UP PLAYER

FW 20 アマドゥ バカヨコ

昨夏に加入したシエラレオネ代表FW。身長190cmの長身と身体能力の高さを生かして相手ゴールへと迫るゴールハンターだ。日本のサッカーや生活環境にもすっかり慣れてきており、着実にパフォーマンスを高めている最中。今季の2得点はいずれも勝利につながっており、この選手のゴールは勝利の方程式となりつつある。（斉藤 宏則）

MATCH SCHEDULE

明治安田 J2 LEAGUE　MEIJI YASUDA J2 LEAGUE

節	日程	曜日	KICKOFF	対戦相手	会場
1	2/15	SAT	2○1	山形	NACK
2	2/22	SAT	1○0	甲府	NACK
3	3/2	SUN	4○0	熊本	えがおS
4	3/8	SAT	2○1	山口	NACK
5	3/15	SAT	0●1	鳥栖	駅スタ
6	3/23	SUN	2○0	水戸	NACK
7	3/30	SUN	0●1	徳島	鳴門大塚
8	4/5	SAT	2△2	大分	NACK
9	4/13	SUN	2○1	秋田	ソユスタ
10	4/20	SUN	0△0	今治	アシさと
11	4/25	FRI	19:00	札幌	NACK
12	4/29	TUE	14:00	いわき	ハワスタ
13	5/3	SAT	14:00	富山	NACK
14	5/6	TUE	16:00	千葉	国立
15	5/10	SAT	14:00	仙台	NACK
16	5/17	SAT	14:00	藤枝	藤枝サ
18	5/31	SAT	14:00	磐田	NACK
17	6/8	SUN	14:00	愛媛	NACK
19	6/15	SUN	17:00	長崎	ピースタ
20	6/21	SAT	19:00	鳥栖	NACK
21	6/28	SAT	19:00	大分	クラド
22	7/5	SAT	19:00	いわき	NACK
23	7/12	SAT	18:30	甲府	JITス
24	8/2	SAT	18:00	富山	富山
25	8/9	SAT	19:00	千葉	NACK
26	8/17	SUN	19:00	愛媛	ニンスタ
27	8/23	SAT	19:00	熊本	NACK
28	8/30	SAT	14:00	札幌	プレド
29	9/13	SAT	未定	長崎	NACK
30	9/20	SAT	未定	今治	NACK
31	9/27	SAT	未定	磐田	ヤマハ
32	10/4or5	SAT or SUN	未定	仙台	ユアスタ
33	10/18	SAT	未定	藤枝	NACK
34	10/26	SUN	未定	山形	NDスタ
35	11/2	SUN	未定	秋田	NACK
36	11/9	SUN	未定	水戸	Ksスタ
37	11/23	SUN	未定	徳島	NACK
38	11/29	SAT	未定	山口	みらスタ

MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

第10節終了時点

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	ジェフユナイテッド市原・千葉	27	10	9	0	1	23	9	14
2	RB大宮アルディージャ	20	10	6	2	2	15	7	8
3	ベガルタ仙台	18	10	5	3	2	11	7	4
4	FC今治	17	10	4	5	1	14	7	7
5	ジュビロ磐田	17	10	5	2	3	13	12	1
6	水戸ホーリーホック	15	10	4	3	3	15	12	3
7	V・ファーレン長崎	15	10	4	3	3	17	16	1
8	サガン鳥栖	14	10	4	2	4	10	12	-2
9	徳島ヴォルティス	13	10	3	4	3	6	5	1
10	モンテディオ山形	12	10	3	3	4	15	14	1
11	カターレ富山	12	10	3	3	4	9	9	0
12	大分トリニータ	12	10	2	6	2	8	8	0
13	藤枝MYFC	12	10	3	3	4	14	15	-1
14	ロアッソ熊本	12	10	3	3	4	11	13	-2
15	ヴァンフォーレ甲府	12	10	3	3	4	9	11	-2
16	ブラウブリッツ秋田	12	10	4	0	6	12	19	-7
17	北海道コンサドーレ札幌	12	10	4	0	6	10	17	-7
18	レノファ山口FC	8	10	1	5	4	11	13	-2
19	愛媛FC	6	10	1	3	6	10	18	-8
20	いわきFC	6	10	1	3	6	5	14	-9

その右足はチーム屈指。“落ちる球”に刮目せよ

京都でともに戦った長澤徹監督と若宮直道コーチを慕い、「レッドブルがついて大きくなっていくクラブの可能性を信じて」移籍を決断した。谷内田哲平は、自身4クラブ目の大宮で1年目のシーズンを過ごしている。

プロ1年目から京都で出場機会を得たが、2年目に苦しみ、栃木SCへの1シーズン半の期限付き移籍で自身を磨いた。昨季はFC安養(韓国)へ期限付き移籍を果たし、デビュー戦でゴールを決めるなど存在感を発揮。異国の地で積んだ経験、つかんだ自信も現在のプレーに生かされている。

大宮では開幕戦から途中出場が続き、短いプレータイムの中で自身の特長をチームスタイルに還元できるよう奮闘していた。そんな中、前節の今治戦で初先発フル出場。ピッチの中央で小島幹敏とコンビを組み、試合終了まで走り続けて勝点1獲得に貢献した。と同時に「個人的にはもっと決定的な場面を作らないと」と、今後の課題も見いだしている。

最大の魅力は、その右足から繰り出される正確なキックだ。FKやCKの場面では得点の期待が膨らむ。「選手と同じくらいキックがうまい」と言われる島田裕介コーチは「直接FKを決める可能性が一番高いキッカーは、ヤチ(谷内田)かな。壁を越えて落ちるボールを蹴ることができる」と言う。

第8節・大分戦で訪れたFKの場面では、カプリーニにキッカーを譲った。試合後、「みんな期待していたと思うので、次は必ず蹴りたいですね」と笑顔を見せた谷内田の、右足のキックに注目したい。（柏川 哲男）

Q&Aコーナー

Q.ニックネームは?
A.やち、てつ

Q.自分のプレーの特徴は?
A.テクニック

Q.背番号へのこだわりは?
A.14が好きでその逆

Q.仲の良い選手は?
A.川崎颯太(京都)

Q.好きな海外のサッカー選手は?
A.デ・ブライネ(マンチェスター・シティ)

Q.チームメートで兄にするなら誰?
A.豊川雄太選手

Q.好きな言葉・座右の銘は?
A.明日は我が身

Q.今年の目標は?
A.5ゴール5アシスト

キャリアハイを超えて。挑戦を続ける不変の男

中学、高校と大宮のアカデミーで成長し、東洋大学、湘南での5シーズンのプロ生活を経て、2019年に古巣に戻ってきた。2022年の甲府への1年間の期限付き移籍を挟み、大宮在籍5年目の昨季はキャプテンを務めた。「どう見てもキャプテンキャラじゃない」と本人は言うが、長澤徹監督からの「旗を持って先頭を走れ」というゲキに応えて、36試合出場5得点。至上命題と言えたJ3優勝に大きく貢献しただけでなく、キャリアハイの得点数を記録する充実の1年を送った。

2年ぶりのJ2となる今季は、開幕4連勝とチームが勢いに乗る中、序盤戦でピッチに立ったのは第2節・甲府戦のアディショナルタイムから記録した1分のみ。ルヴァンカップ1回戦はフル出場を果たし、120分の末のPK戦では確実にゴール左上に決めたが、リーグ戦では仲間たちを見守る日々が続いた。

ただし、石川は変わらない。キャプテンはガブリエウに譲ったものの、練習から懸命なプレーで雰囲気を盛り上げ、粘り強い守備、鋭い寄せ、ゴール前での高い決定力でチームに貢献している。「今の環境に感謝しながら選手としても人としても成長していきたい」と語る真摯な姿勢は後輩たちの良い手本で、大宮に欠かせない存在と言える。

第9節の秋田戦はボランチでフル出場し、アウェイで勝利を手にした。続く今治戦では豊川雄太とともにシャドーで先発し、ピッチを縦横無尽に駆け回った。献身性が高く、信頼も厚い背番号6は、大宮の攻守のクオリティを一段上に引き上げている。(柏川 哲男)

Q&Aコーナー

Q.ニックネームは?
A.としき

Q.仲の良い選手は?
A.笠原選手

Q.試合後に必ずすることは?
A.クラブハウスで交代浴

Q.好きなアーティストは?
A.コブクロ

Q.好きな食べ物は?
A.ハンバーグ

Q.好きな言葉・座右の銘は?
A.八風不動

Q.ホッとする瞬間は?
A.家に帰ったとき

Q.今年の目標は?
A.J1昇格